# Vol.44 JSPE からの連絡:2018 年 NSPE Free Webinar 紹介

PE-0253 (Electrical、Delaware 州) 西久保 東功(広報部会)

NSPE の Free Webinar をご存知でしょうか? NSPE のサービスになるのですが、年間 15 PDH のオンライ ンセミナーを受講できるというものです(会員は無料、非会員は有料)。私が NSPE に入会したのは、2015 年のシアトル総会のタイミングになるため約 3 年前になりますが、この Webinar のサービスが開始した 2016 年から恥ずかしいことに一切触れてもいませんでした。NSPE 総会などで紹介があったため認識はしていたので すが、忙しさにかまけて…NSPE の会費を払っているメリットを最大化するだけでなく、NSPE の Webinar の仕 組みを JSPE にも導入できれば、セミナー会場に足を運びにくい会員の方も満足度が得られると思い、今年の 1つの目標として取り組みましたので紹介します。

#### 1. NSPE Free Webinar とは

#### <コースの内容>

15 コース開講され、1 コース = 1 PDH となります。 大きく 4 テーマに分類され、 前年の NSPE 総会の講 演も数件含まれています。

- ▶ NSPE の抱えている課題
- 最新技術の動向
- ▶ リーダシップ向上
- ▶ 技術者倫理

## <受講の流れ>

#### ① コースの登録

NSPE の HP から Education ⇒ 15 Free Course ⇒ 受講したいコースを選択 ⇒ 買い物かごに追加 されるのでログインして購入(会員であればディスカウントされて無料になる)。



### 2018 Free Courses

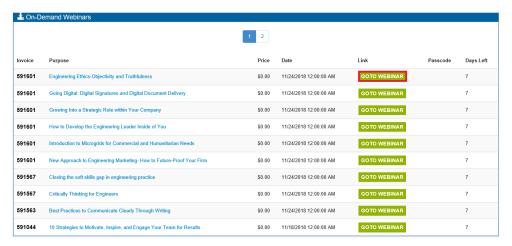
- 10 Strategies to Motivate, Inspire, and Engage your Team for Results
- · Best Practices to Communicate Clearly Through Writing
- · Closing the Soft Skills Gap in Engineering Practice Webinar
- · Critically Thinking for Engineers
- Engineering Ethics: Objectivity and Truthfulness \*
- Ethics and Engineering \*
- Going Digital: Digital Signatures and Digital Document Delivery \*
- · Growing Into a Strategic Role within Your Company
- · How to Develop the Engineering Leader Inside of You
- Introduction to MicroGrids for Commercial and Humanitarian Needs\*
- Engineering Ethics: Signing and Sealing of Documents \*
- · Licensure Under Attack
- · New Approach to Engineering Marketing: How to Future-Proof Your Firm
- Engineering Ethics: Public Health, Safety, and Welfare \*
- Self-Driving Cars: An Examination of Ethical Issues at the Micro and Macro Scale \*

※毎年 1/15 頃に次年度のコースに差し替えられる。

## ② コースの視聴

ログイン後の My account の On demand webinar から"Go to webinar"を選択する。Webinar の専用ページが開くので、"View Web Content on Demand"をクリックし、Webinar 画面を開く。

※受講済であっても、有効期限内であれば何度も視聴可能。





コース視聴の手順



## Webinar 画面

## ③ CPD の申請

Webinar 画面左のリンク欄から"Quiz"を選択すると、受講者の情報と、コース内容に対する小テスト (True /false の 2 択式)を入力する画面が開く。Quiz は 60%以上で合格となり、合格すると登録したメールアドレスに PDH 証が送付される。

NODE * NATIONAL SOCIETY OF			Quiz
PROFESSIONAL ENGINEERS Continuing Education Opportunities Web Seminar Quiz			Among the universal ethical values are honesty, integrity, promise-keeping, fidelity, fairness, respect for others, responsible citizenship, pursuit of excellence and accountability.
Engineering Ethics: Objectivity and Truthfulness			2. Black and white ethical issues are easy.  O true  O false
Please complete			Gray areas are tougher.
First Name *			O true O false
Last Name *			Factors that affect ethical concerns are time, money and family.
Middle Initial			O true O false
Company Name *			5. It is important to study ethics in order to gain an advantage in relations with clients.
Address *			O true O false
City *			An engineer's primary obligation is to the engineer's employer.
State *	Non-US 🔻		Otrue
Zip Code/Postal Code *			O false
Email *			Engineers have an obligation to act as faithful agents or trustees for their employer or clients.     True
Primary Licensure State *	Not Licensed A		O false
-	Non-US Alabama		Engineers may engage in deceptive acts if they are serving the interests of their employer or client.
Use Ctrl+Click, or Command+Click for	Mac, to select multiples choices.		Otrue
Primary License Number			O false
Secondary Licensure State	Not Licensed Non-US Alabama		Engineers shall approve only those engineering documents for which they are satisfactorily compensated.     True
Use Ctrl+Click, or Command+Click for Secondary License Number	wac, to select multiples choices.		O false
Secondary License Number			Engineers shall be guided in all of their relations by their personal code of conduct.
Other Licensed States License Numbers:	<b>\$</b>		○ true ○ false
		* = Required field	SUBMIT QUIZ RESET

NSPE NATIONAL SOCIETY OF PROFESSIONAL ENGINEERS

This certifies that Tokoh Nishikubo has completed:

Quiz の例

10 Strategies to Motivate, Inspire, and Engage Your Team 1.00 Professional Development Hours

November 24, 2018

**NSPE Online Web Seminar Series** 

Presenter: Kemi Sorinmade

PDH 証の例

## 2. 2018年コースの紹介

2018 年コースのタイトルと概要を以下に示します。これら 15 コースについては、NSPE の好意により JSPE 会員向けであればスライドを公開してもよいと許可をいただけました。 JSPE の会員ホームページに掲載しておりますので、是非一読し、自身のキャリア形成に役立ててください。 表中、\*は NY 州で承認された Webinar であることを意味しています。 (https://www.jspe.org/member/nspe/webinar-intro/)

2018年 NSPE Free Course の概要

title	memo
10 Strategies to Motivate,	Leadership = Influence to others。そのためには 10 項目が重要。
Inspire, and Engage your	①Team の Vision を明確にすること(定期的に Vision を伝えるための 3C:
Team for Results	Clear, Communicated, Constantly)
	②Say less, ask more questions
	③Be passionate (passion translate into potential)
	⑤Lead by example - be credible
	⑥Don't betray their trust
	⑦Release from their weakness
	®Sincerely appreciate them
	Build relationship with team
Best Practices to	NASA の調査結果(2/3 の仕事時間が writing に関係している)から文章
<b>Communicate Clearly</b>	作成能力の重要性を示唆(100 語あたりのミスが 10 以下と 30 以上で報酬
Through Writing	が倍以上違うという結果も)。正しい文章を作るポイントは以下の通り。
	①Understand your audience
	②Use plain language
	③Be clear and concise
	⑤Comma dos
	⑥Choose the right words
	②Spelling
	®文章の構成は Relationship, discussion, action plan の流れが重要
Closing the Soft Skills Gap	他者と働くためのスキルが soft skill
in Engineering Practice	今後 20 年で 47%の仕事が自動化されるリスクが高いという調査があり、自動
Webinar	化できない対人業務の重要性が年々高まっている。
	CLDO (Career Learning and Development Orientation)の考え方が
	キャリアを構築する上でも重要となることを示唆

Engineering Ethics:	Engineer H Tのフラの原則の一つ Maintaining abjectivity C
Engineering Ethics:	Engineer としての 7 つの原則の一つ、Maintaining objectivity &
Objectivity and	truthfulnessを実例で紹介。(同時期に別のクライアントから仕事を受注して
<u>Truthfulness *</u>	いたことで、150時間必要という自身の工数見積もりとクライアントが考えている
	150 時間が異なった)
<b>Critically Thinking for</b>	自動化≠仕事がなくなる、自動化=仕事の定義が変わることを示唆。
<b>Engineers</b>	置き換わるもの(データの収集・解析、経理、発注、人事)。
	今以上に力が必要なもの
	(答えを作る、複雑な問題に答える、感情の察知・反応、ニュアンス)。
	5why は I don't know になるまで深堀りすることが重要
	Experiment が重要(可能性のある答えをテストし、新たな情報を得るため)
Ethics and Engineering *	2017 年のアトランタ総会の講演を web で配信。エンジニアが果たすべき 7 つの
	義務を具体例と共に紹介。
Going Digital: Digital	2017年のアトランタ総会の講演を web で配信。
Signatures and Digital	3 種類のサインがあり、サインが重視されるアメリカ社会での責任とセキュリティーの
<b>Document Delivery *</b>	重要性を説明。
	・Signature: PE として設計に責任を持つ
	・E-signature: 電子的に行われる Signature 以外のもの
	・Digital signature: 文章の改版がないことを示す、or 文書の完全性を(セ
	キュリティの 3 質問をパス)示すもの
	多くの国で E-sign が Wet-Sign と同等とみなされている
	デジタル社会で D-sign の文書についてチェックするべき 3 項目と、5 種類の E-
	Sign の評価を解説
	①Was it signed/sealed?
	②Do we know the source?
	③Is this the document?
Growing Into a Strategic	2017 年のアトランタ総会の講演を web で配信。
Role within Your	公私(仕事、家庭、友人、宗教、コミュニティ)ともに成長(影響力をもつ)し
Company	ていくためには戦略的な考え方が必要となる。そのプロセスは以下の通り
<u> </u>	①outline your purpose
	②Align your strengths
	③Identify incremental & end goals
	Seek out support
	⑤Take action
	©Check & balances
	Scheek & balances

How to Develop the	2017 年のアトランタ総会の講演を web で配信。
Engineering Leader	Leader としてチームを率いる際に念頭に置くべきことを解説
Inside of You	①Be positive (try)
	②Only see opportunity (what's right, not what's wrong. Where
	is opportunity, where can we learn?)
	③Understand my role (Be a helper. Bother me)
	4 Delegate (Write out everything to do. Delegation make your
	fulfill time for team)
	⑤Earn trust and respect
Introduction to	2017年のアトランタ総会の講演を web で配信。マイクログリッドの技術概要と
MicroGrids for	St Thomas Univ.での実証実験の状況を紹介。
Commercial and	・マイクログリッドの普及は 2018 年後半に 10kW PV + Storage の費用
<b>Humanitarian Needs*</b>	(25kUSD)が自動車の値段を下回るようになってから本格化する。
	・マイクロリッドのメリットは、偏在しているエネルギーを活用することで、エネルギーリ
	ソースの分散と、高効率化(送電距離短縮)できること。
	・マイクログリッドの定義は、波長λがグリッド間距離 L とλ>> L となること。
	・マイクログリッドは Island mode(ローカル動作、用途に応じた電圧と周波
	数)と Grid connected mode (系統の電圧と周波数) のモードがある。
	・STU では、50kW クラスのソース(太陽光、バイオフューエル、風力、3rd
	party)を組み合わせて、300kW の実証実験を進めている
<b>Engineering Ethics:</b>	Engineering Ethics の実例として、防災用スプリンクラーの実例を紹介。主
Signing and Sealing of	に、複数の party に所属しているとき、各 party にどのようなコンフリクトが起きて
Documents *	いるか説明する必要性を解説。
<b>Licensure Under Attack</b>	PE ライセンスの必要性が規制緩和されている現状を紹介。約 2/3 の州で何ら
Licensure Under Attack	かの規制緩和が進行中(左記のオレンジの州)。NSPE としては公共の安全
and the same of th	性を確保するためには、PE ライセンスを法律と医療のライセンスと同様と認識して
	もらう必要があると説明(スタイリストのライセンスとの対比も含む)。
	その他情報として、アリゾナ州は PE 取得に ABET 基準が不要なことを示唆。
Threat Reported  With Threat Connects theyworked  ANDISON SECTION  ANDISON  ANDISON SECTION  ANDISON SECTION  ANDISON  AND	逆に言うと、JSPE 会員で NCEES の CE を通らなくても PE 登録できる可能性
	がある。
New Approach to	ビジネス環境の変化を説明。主に、Buyerの期待が変化したことに伴い、効果
<b>Engineering Marketing:</b>	的な Marketing の方法も変化してきていることを紹介。
<b>How to Future-Proof Your</b>	Connection -> conversation -> selection の流れが重要。
<u>Firm</u>	80%の Buyer が会社の web site を訪問するが、43.6%がどのように助けてく
	れるか理解できず離れている。
	51.9%が web site 訪問前に話をしていたことで契約した。
	Build a trust の重要性を示唆

<b>Engineering Ethics: Public</b>	Ethics は必要と言われるが、なぜ Ethics を学ぶ必要があるかと言われるとなか
Health, Safety, and	なか答えにくいものがある。
Welfare *	答えは、エンジニアリングの実務の中で許容される振る舞いの基準を理解する
	ことにある。なぜ Ethical でなければならないか?これは、個人的な損害、罰則だけでなく、評判(名声)、雇用者、顧客、専門家に影響し、さらには仕事やビジネス、なども失う可能性があるためである。また、水質の検査機の Ethics 例を2 件紹介。
Self-Driving Cars: An	2017年のアトランタ総会の講演をwebで配信。マクロ(車と外部の通信)と
Examination of Ethical	ミクロ(車単独での判断)の抱えている課題を紹介。
Issues at the Micro and	
Macro Scale *	

#### 3. 最後に、Webinar を終えて

約2か月で15コースを完走したため早足になりましたが、非常に濃い内容であったと思います。内容も、技術、倫理、リーダシップと多岐にわたり満足のいくものでした。特に倫理については、なぜ倫理を学ぶ必要があるのかという問いに対して、大学の講義では「人間としてそうあるべきだから」という漠然とした答えしか得られないことが多いです。アメリカが合理的というべきなのかもしれませんが、「過去の実例から実社会で許容される行動の閾値を把握するため」という自分のキャリアにとって意味のある具体的な答えを返してくれました。また、英語のセミナーを15時間集中して聞いたためか、耳がかなり慣れ、自身の業務でも口頭での英語の受け答えがスムーズになったと思います。コース登録から約40日間は受講済みでもセミナーを再視聴できるので、NSPE総会に参加する前には、耳を慣らすために活用したいと思います。さらに、JSPE会員から要望の高いWebinar開催や、過去のセミナー内容のWebinar 化、PDHの発行方法についても、NSPEのやり方が参考になりました。JSPEとしてどういう形でWebinar実現するか、今後の検討材料としたいと思います。

1/15 から開始する 2019 年のコースも会員の皆様には同様に紹介しようと考えておりますが、NSPE に入会されていれば自由に視聴できますので、意見をいただければと思います。セミナーのサマリー作成に協力いただける会員の方は、広報部会(public.2007@jspe.org)まで一報ください。

以上